

GoSign サービス取扱説明書
(日常運用編)



Ver5.50

令和6年7月

ご注意

- (1) 本説明書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本説明書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本説明書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、当社ヘルプデスクまでお問い合わせください。
- (4) 当社では、本システムの運用を理由とする損失、逸失利益などのご請求につきましては、(3)項に関わらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本システムは、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御などの使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本システムを使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 本システムの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (7) 日本国政府および関連する外国政府の必要な許可を得ることなく直接または間接にソフトウェア・プロダクトまたはその直接製品を輸出、再輸出、転売、出荷、もしくは転用し輸出、再輸出、転売、出荷させてはなりません。

商標について

- Windows、Microsoft Edge、Microsoft .NET Framework および Microsoft Visual C++は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他本説明書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。
- 本説明書では、TM / ® / ©は明記しておりません。

第1章 はじめに.....	4
1. 本説明書の利用方法.....	4
2. 本説明書でよく出てくる用語の説明.....	5
3. PIN(暗証番号)の取扱について.....	6
4. 本システムの概要について.....	7
第2章 日常の操作.....	8
1. NDN ご利用ソフトの使い方.....	8
(1). 自動更新の説明.....	8
(2). 手動更新方法.....	11
(3). 設定情報の変更.....	15
(ア) 新たにICカードを購入した場合(有効期間満了に伴う継続時など).....	15
(イ) PINセッション維持機能の利用設定を変更する場合.....	18
(ウ) プロキシサーバの設定を変更する場合.....	21
2. ICカードのPIN(暗証番号)変更.....	24
3. ICカードのロック解除.....	27
4. ICカードの動作確認.....	30
5. 電子入札をご利用いただくための環境確認.....	33
6. CA 証明書の登録.....	36
第3章 アンインストール.....	40
1. NDN ご利用ソフトのアンインストール.....	40
2. ICカードリーダドライバーのアンインストール.....	43
(1). M-1900S ドライバーアンインストール.....	44
(2). M-1700S ドライバーアンインストール.....	46
(3). MR-520UJ ドライバーアンインストール.....	48
3. ICカードマネージャのアンインストール.....	50
4. 電子入札対応システムのアンインストール.....	53
5. 電子入札補助アプリのアンインストール.....	57
6. NDN 動作確認ツールのアンインストール.....	60
GoSign サービスのお問い合わせ.....	62

第1章 はじめに

1. 本説明書の利用方法

この節では、「GoSign サービス取扱説明書(日常運用編)」(以下、本説明書)の利用方法をご説明します。

本説明書は、GoSign サービスをご利用中の環境で、継続して GoSign サービスをご利用いただくために必要な各種ソフトウェア(以下、本システム)のメンテナンス手順やアンインストール手順、エラー時の解決方法などに関する説明書です。

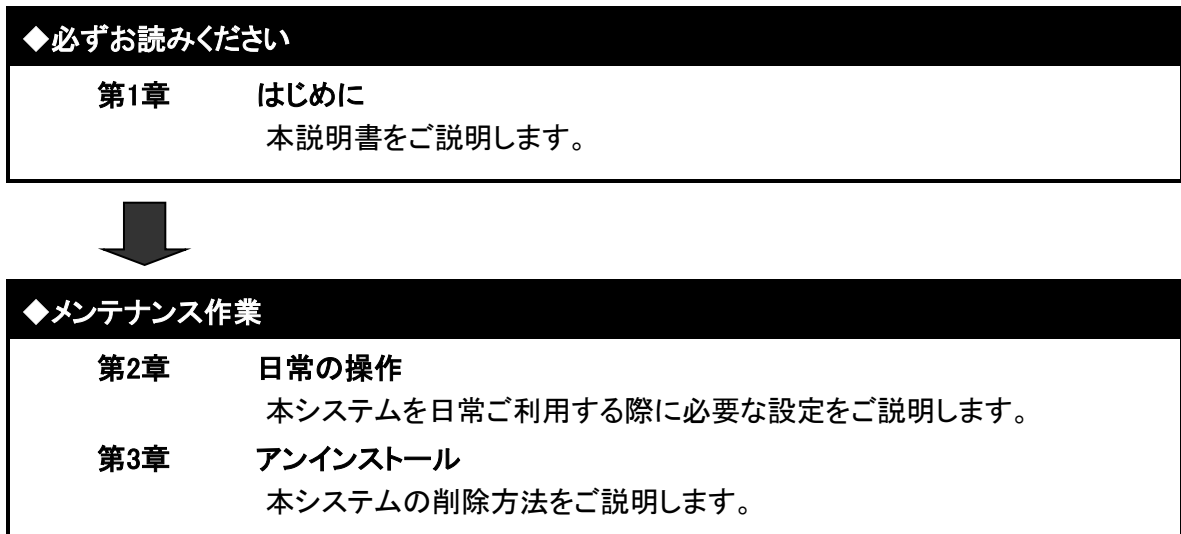
本システムのインストール手順につきましては、「GoSign サービス取扱説明書(インストール編)」(以下、インストール編)を参照してください。

※ 電子入札システムでは JIS2004(漢字コード)に対応した日本語フォントをサポートしておりませんので、あらかじめご承知おきください。電子入札システムの利用にあたり、本フォント使用には制限がありますので、その対処法につきましては、各電子入札システムの開発ベンダにご確認ください。



本説明書は、下記のような構成になっています。

第1章をお読みいただき、メンテナンス作業にお進みください。



2. 本説明書でよく出てくる用語の説明

この節では、本文中で使用している用語やマークの意味をご説明します。

本文中の用語は、下記のことを意味します。

クリック…………… マウスの左ボタン※を 1 回押すこと。

ダブルクリック…… マウスの左ボタン※を連続して 2 回押すこと。

インストール…………… ソフトウェアをパソコンに組み込み、使用可能な状態にすること。

アンインストール…… パソコンからソフトウェアを削除すること。

OS…………… Operating System の略称で、コンピュータを使うための基本ソフトウェアのこと。

ブラウザ…………… インターネット上の Web サイトを閲覧するためのソフトウェアのこと。

ユーザ…………… Windows におけるユーザのこと。

Windows を使用している利用者。OS アカウントと同義語。

PIN…………… IC カードを使用する際本人であることを証明するために用いる暗証番号(4～16 文字/半角英数字)のこと。

※ 右ききの設定で説明していますので、ご了承ください。

本文中では、特に記述のない限り、Windows 10 の画面で説明しています。

本文中に使用しているマークには、下記の意味があります。



操作の際、特にご注意くださいこと、守っていただきたい重要なことを表しています。

必ずお読みください。



操作の際、参考にしていただきたいことを表しています。

必要に応じてお読みください。

下線および囲み線のついたコマンド名（例：スタート はい(Y)）は、メニューやボタンまたはダイアログボックスなどを表します。

3. PIN(暗証番号)の取扱いについて

この節では、PIN(暗証番号)の取扱いをご説明します。

◆ PIN(暗証番号)の入力について

PINの入力時には、英数字の入力誤りについてご注意ください。

- ◇ 0(数字ゼロ)とo(英小文字オー)、6(数字ロク)とb(英小文字ビー)、9(数字キュウ)とg(英小文字ジー)などは特にご注意ください。
- ◇ 英字の大文字(A)、小文字(a)も別の文字として認識されます。

◆ PIN(暗証番号)の変更について

PINは変更することができます。

PINの変更手順については、P.24「第2章 日常の操作 2.ICカードのPIN(暗証番号)変更」を参照してください。



- ◆ 当社より送付しました「GoSign サービス2発行通知書」は、ICカードがロックした際に使用します。PINを変更された場合でも、大切に保管してください。

◆ PIN(暗証番号)の入力失敗とICカードのロックについて

PIN入力に連続して10回失敗すると、ICカードはロックし、一旦使用できなくなりますのでご注意ください。PINの誤入力回数は正しいPINが入力されるまでクリアされません。(ICカードを抜き差ししてもクリアされません)

万一、ICカードがロックした場合でも、ロック解除機能を使用することで、ICカードは再びご利用になれます。解除方法の手順については、P.27「第2章 日常の操作 3.ICカードのロック解除」を参照してください。

ただし、ロック解除時も、初期のPINの入力をさらに連続して10回失敗すると、完全に使用できなくなりますのでご注意ください。

4. 本システムの概要について

この節では、本システムの概要をご説明します。

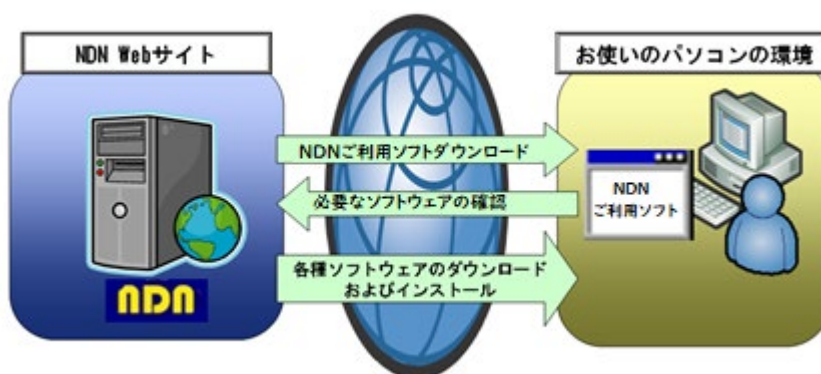
本システムをご利用になるためには、パソコンが、インターネット回線に接続されている必要があります。

本システムは、NDN ご利用ソフトと、それが管理する各種ソフトウェアで構成されています。

NDN ご利用ソフトをパソコンにインストールしておくことで、お使いのパソコンの環境にあわせ、本システムの使用にかかる以下の機能が提供されます。

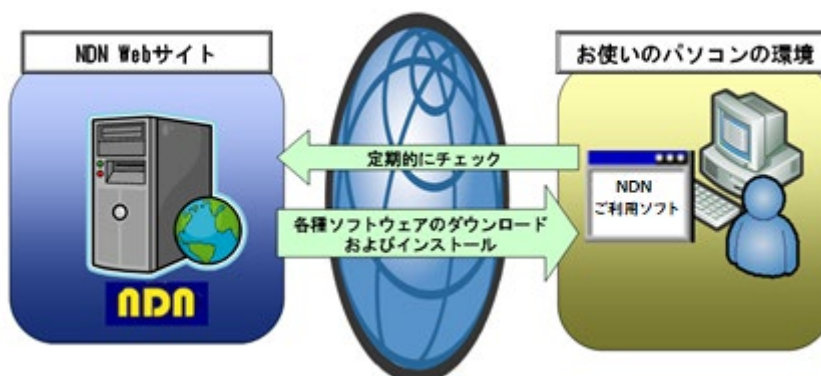
◆ 初めて本システムをインストールする場合

お使いのパソコンの環境にあわせ、GoSign サービスの IC カードを利用するために必要な各種ソフトウェアをダウンロードおよびインストールし、環境構築を行います。



◆ 本システム更新のメンテナンスを行う場合

NDN ご利用ソフトは、定期的にインターネット経由で当社 Web サイトにアクセスし、各種ソフトウェアの更新の必要性について確認いたします。更新が必要な場合は、それを通知し、各種ソフトウェアのダウンロードとインストールを促します。



第2章 日常の操作

1. NDN ご利用ソフトの使い方

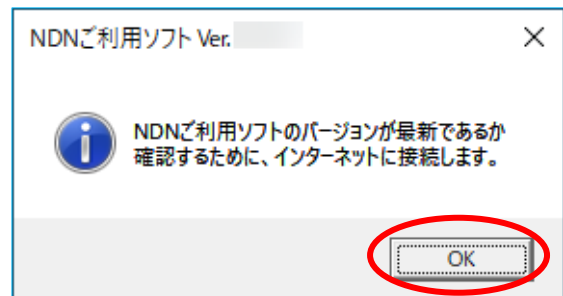
(1). 自動更新の説明

この項では、NDN ご利用ソフトの自動更新機能をご説明します。

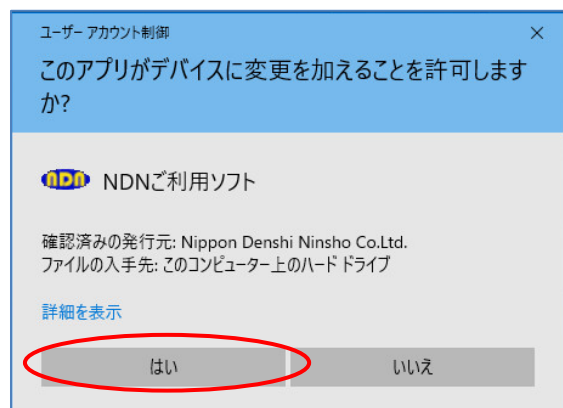
自動更新機能とは、GoSign サービス用のソフトウェアが最適なバージョンであるかを、パソコンのログイン後に定期的に自動でチェックする機能です。



- ① 自動更新機能が動作する場合、ログイン後に右記画面が表示されますので、**OK**をクリックします。



- ② 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。

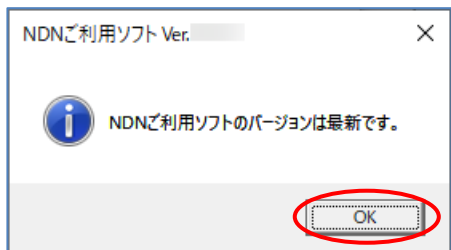


③ お使いのパソコンにインストールされているソフトウェアのバージョンチェックを実施します。

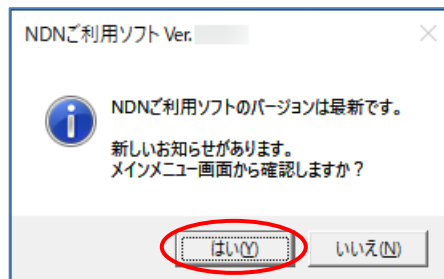


お使いのパソコンに既に最新のソフトウェアがインストールされている場合は、下記画面が表示されます。

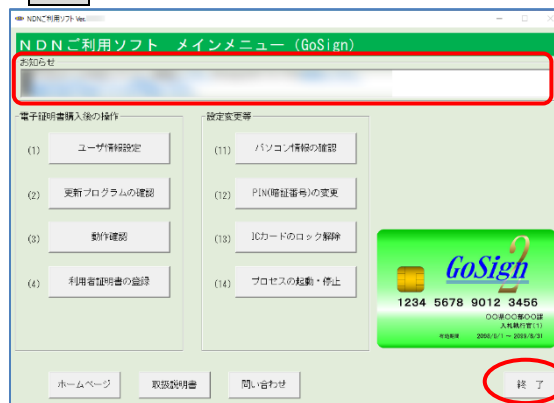
・下記画面が表示された場合は、**OK**をクリックしてNDNご利用ソフトを終了してください。



・下記画面が表示された場合は、**はい(Y)**をクリックします。

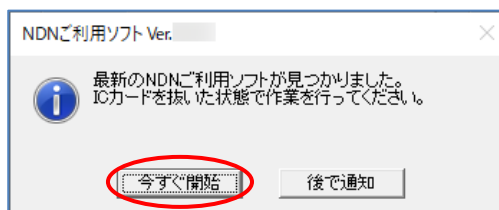


・NDN ご利用ソフトの新しいお知らせを確認し、**終了**をクリックします。

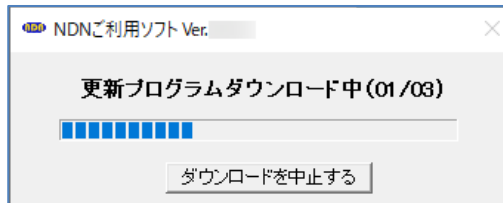


④ 新しいソフトウェアが発見された場合は、右記画面が表示されます。

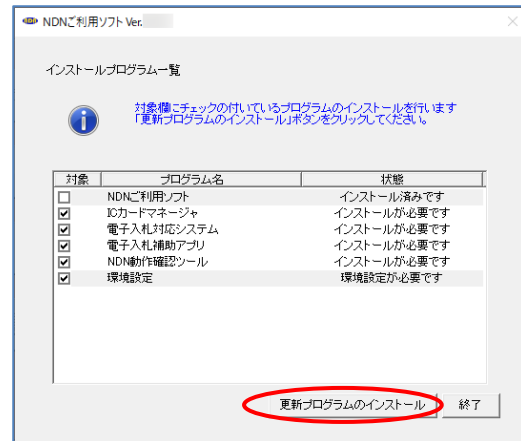
今すぐ開始をクリックして、ダウンロードを行ってください。



⑤ 更新プログラムのダウンロードが開始されます。



- ⑥ 右記画面が表示されます。
インストールが必要なソフトウェアに自動的にチェックが付与されますので、
更新プログラムのインストールをクリックします。



以降の手順はインストールするソフトウェアにより異なります。
各種ソフトウェアのインストール手順については、以下の取扱説明書を参照してください。

「GoSign サービス取扱説明書(インストール編)」

「第2章 インストール作業 4.各種ソフトウェアのインストール手順」

(2). 手動更新方法

この項では、NDN ご利用ソフトを起動し、手動更新する手順をご説明します。

- ① NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

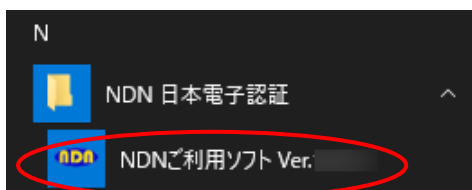


※X にはバージョンの値が入ります。
※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。

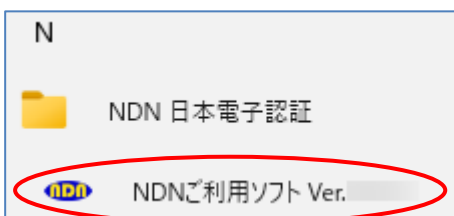
参考

- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

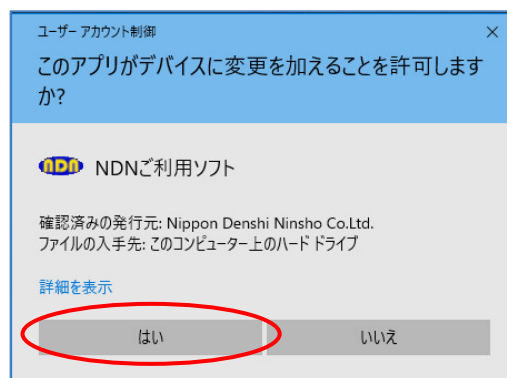


※X にはバージョンの値が入ります。

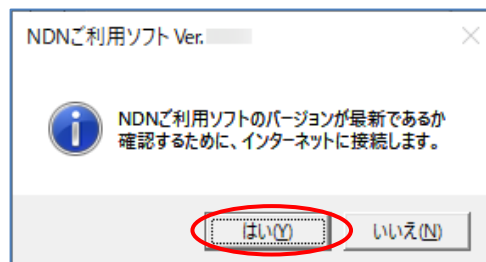
- ② 下記画面が表示されますので、**更新プログラムの確認**をクリックします。



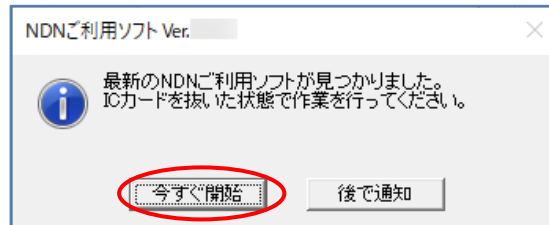
- ③ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。



- ④ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



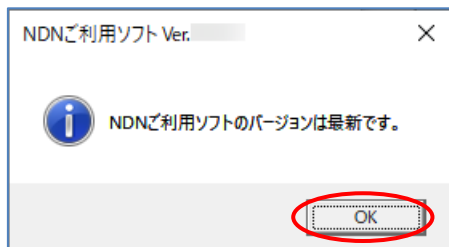
- ⑤ 最新の更新プログラムが公開されていた場合、右記画面が表示されますので、**今すぐ開始**をクリックします。



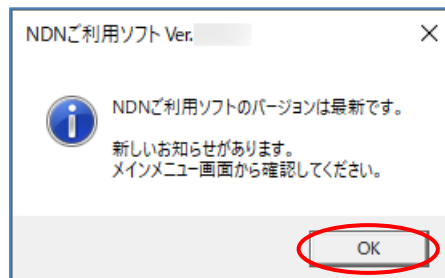


- ◆ お使いのパソコンに既に最新のソフトウェアがインストールされている場合は、下記画面が表示されます。

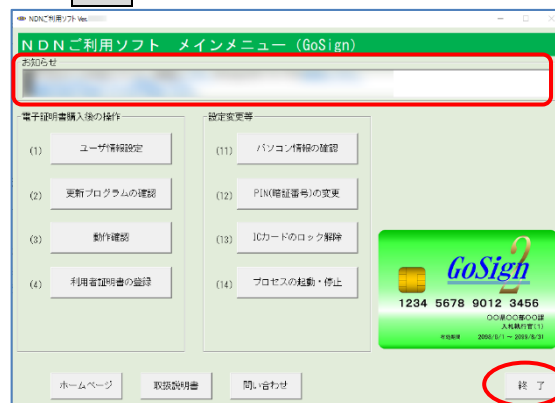
・下記画面が表示された場合は、**OK**をクリックしてNDNご利用ソフトを終了してください。



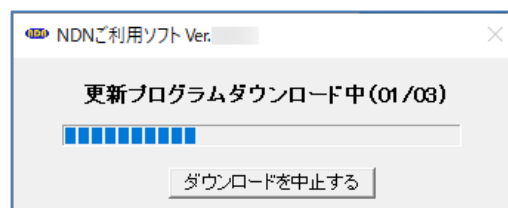
・下記画面が表示された場合は、**OK**をクリックします。



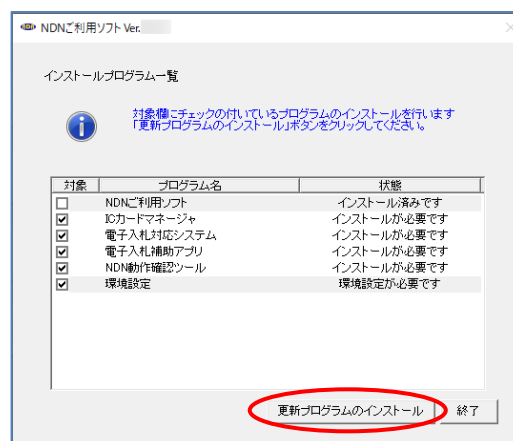
・NDNご利用ソフトの新しいお知らせを確認し、**終了**をクリックします。



- ⑥ 更新プログラムのダウンロードが開始されます。



- ⑦ 右記画面が表示されます。インストールが必要なソフトウェアに自動的にチェックが付与されますので、**更新プログラムのインストール**をクリックします。



以降の手順はインストールするソフトウェアにより異なります。
各種ソフトウェアのインストール手順については、以下の取扱説明書を参照してください。

「GoSign サービス取扱説明書(インストール編)」

「第2章 インストール作業 4.各種ソフトウェアのインストール手順」

(3). 設定情報の変更

この項では、NDN ご利用ソフトの設定情報を変更する必要がある場合の各手順をご説明します。



(ア) 新たに IC カードを購入した場合(有効期間満了に伴う継続時など)

IC カードの有効期間満了などにより、新たに IC カードを購入した場合に必要な手順をご説明します。



- ① NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

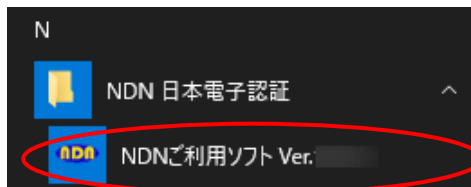


※X にはバージョンの値が入ります。
※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。

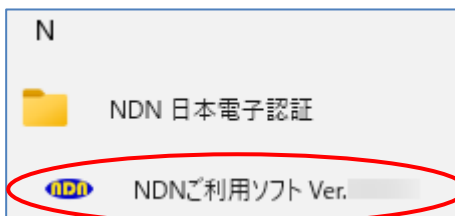
参考

◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

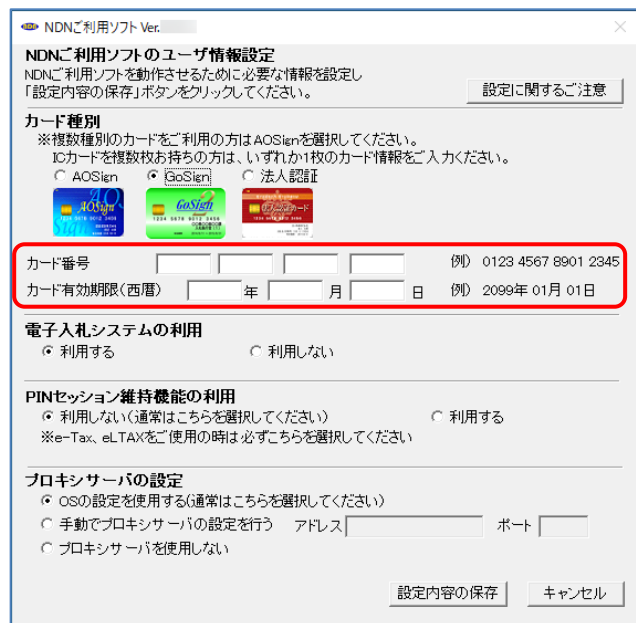


※X にはバージョンの値が入ります。

② 下記画面が表示されますので、**ユーザ情報設定**をクリックします。



③ 右記画面が表示されます。
カード番号とカード有効期限に現在の設定が表示されますので、削除します。



- ④ 新たに購入したICカードのカード番号とカード有効期限を入力し、**設定内容の保存**をクリックします。

カード番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	例) 0123 4567 8901 2345		
カード有効期限(西暦)	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	例) 2012年 01月 01日
電子入札システムの利用							
<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない							
PINセッション維持機能の利用							
<input checked="" type="radio"/> 利用しない(通常はこちらを選択してください) <input type="radio"/> 利用する							
<small>※e-Tax、eLTAXをご使用の際は必ずこちらを選択してください</small>							
プロキシサーバの設定							
<input checked="" type="radio"/> OSの設定を使用する(通常はこちらを選択してください)							
<input type="radio"/> 手でプロキシサーバの設定を行う							
アドレス <input type="text"/> ポート <input type="text"/>							
<input type="radio"/> プロキシサーバを使用しない							
<input checked="" type="button" value="設定内容の保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>							

!!
注意

- ◆ **キャンセル**をクリックしますと設定内容は反映されませんのでご注意ください。
- ◆ お持ちのICカードが失効された場合や有効期限が切れた場合、本システムの更新機能が正常に動作しなくなります。新しいICカードの情報を設定してください。
- ◆ ICカードを複数お持ちの場合は、有効期限が一番遠いICカードのカード番号とカード有効期限を入力してください。

以上で、新たにICカードを購入した場合に必要な手順は終了です。

(イ) PIN セッション維持機能の利用設定を変更する場合

PIN セッション維持機能の利用設定を変更する手順をご説明します。



- ① NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」
のアイコンをダブルクリックします。

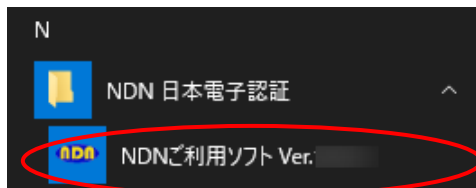


※X にはバージョンの値が入ります。
※本システムのインストールを行うとデスク
トップ上に作成されます。

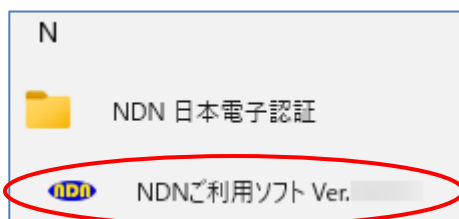
参考

- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

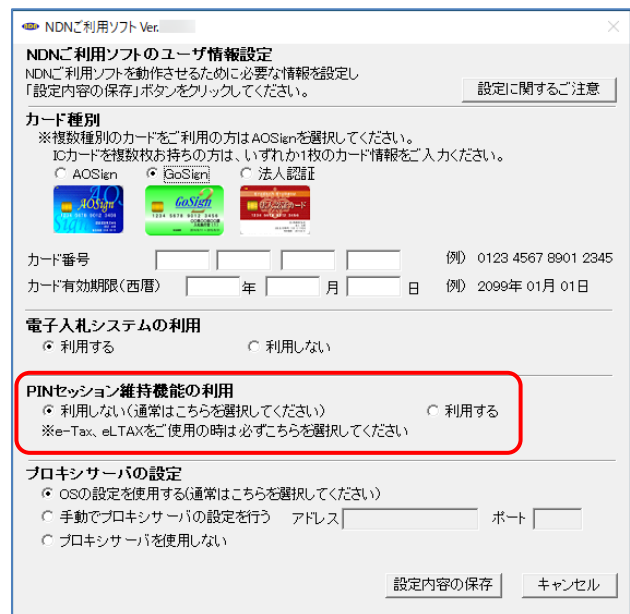


※X にはバージョンの値が入ります。

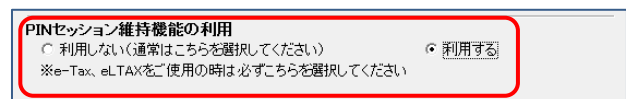
② 下記画面が表示されますので、**ユーザ情報設定**をクリックします。



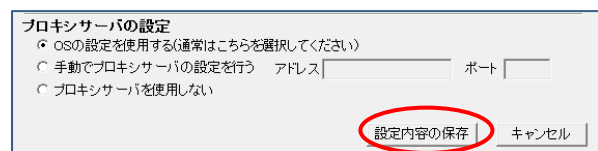
③ 右記画面が表示されます。
PINセッション維持機能の利用に現在の設定
が表示されます。



④ PINセッション維持機能の利用設定を変更しま
す。

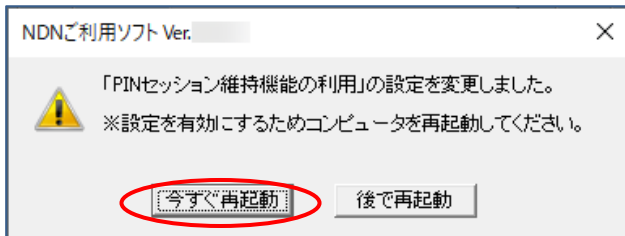


⑤ **設定内容の保存**をクリックします。



◆ **キャンセル**をクリックしますと設定内容は反映されませんのでご注意ください。

- ⑥ 右記画面が表示されますので、**今すぐ再起動**をクリックします。



- ⑦ 設定を変更された場合は、再起動後、P.11「第2章 日常の操作 1.NDNご利用ソフトの使い方 (2).手動更新方法」の手順に従い手動更新を行ってください。

以上で、PINセッション維持機能の利用設定を変更する場合に必要な手順は終了です。

(ウ) プロキシサーバの設定を変更する場合

http/https プロキシサーバの設定を変更する手順をご説明します。

- ① NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」
のアイコンをダブルクリックします。

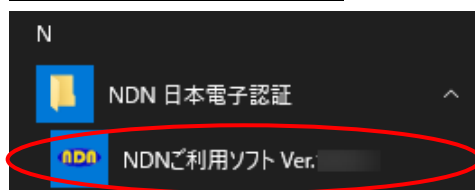


※X にはバージョンの値が入ります。
※本システムのインストールを行うとデスク
トップ上に作成されます。

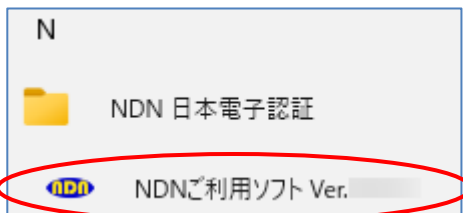
参考

- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

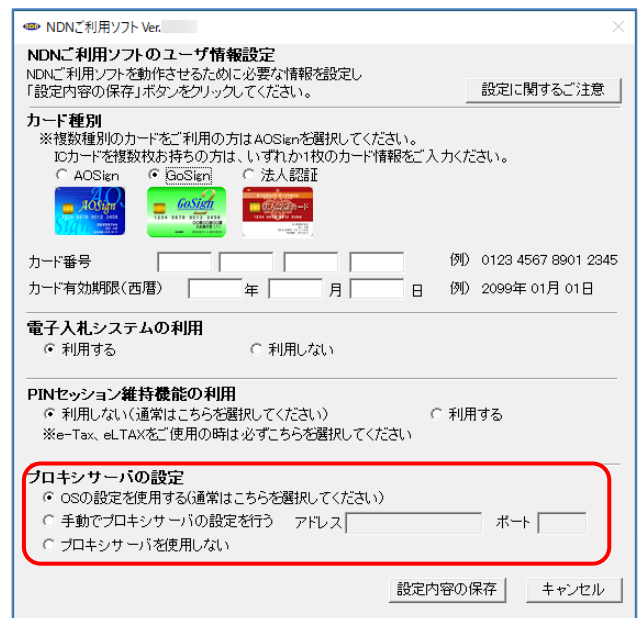


※X にはバージョンの値が入ります。

- ② 下記画面が表示されますので、**ユーザ情報設定**をクリックします。



- ③ 右記画面が表示されます。
プロキシサーバの設定に現在の設定が表示
されます。



- ④ ご利用のネットワーク設定に応じて設定を変更します。
手動でプロキシサーバの設定を行う、プロキシ
サーバを使用しないを選択される場合は、
社内ネットワーク管理者にご確認ください。



- ◆ プロキシサーバの設定が正しくない場合、本システムがインターネットに接続できませんので、正常に動作しない場合があります。

- ⑤ 設定内容の保存をクリックします。

プロキシサーバの設定
④ OSの設定を使用する(通常はこちらを選択してください)
 手動でプロキシサーバの設定を行う アドレス ポート
 プロキシサーバを使用しない

設定内容の保存 キャンセル



- ◆ キャンセルをクリックしますと設定内容は反映されませんのでご注意ください。

- ⑥ プロキシサーバの設定を変更した場合は、P.11「第2章 日常の操作 1.NDNご利用ソフトの使い方 (2).手動更新方法」の手順に従い手動更新を行ってください。

以上で、プロキシサーバの設定を変更する場合に必要な手順は終了です。

2. IC カードの PIN(暗証番号) 変更

この節では、IC カードの PIN(暗証番号) の変更手順をご説明します。PIN の変更は必要に応じて何度でも可能です。

また、10 回連続で PIN 入力に失敗すると、IC カードはロックされ、一旦使用できなくなりますので、覚えやすく、かつ他人からは推測されにくい PIN に変更されることをお勧めします。



- ① ICカードリーダーに、ICカードを挿入します。



- ◆ IC チップが IC カードリーダーの奥に入るよう、IC カード表面を上向きに挿入してください。

- ② NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

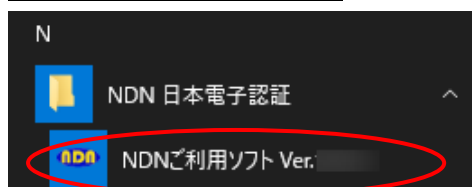


※X にはバージョンの値が入ります。
※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。

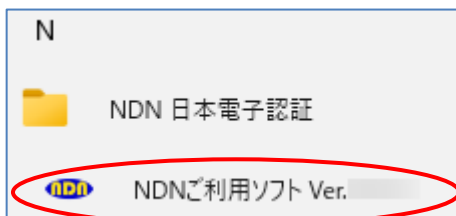


- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

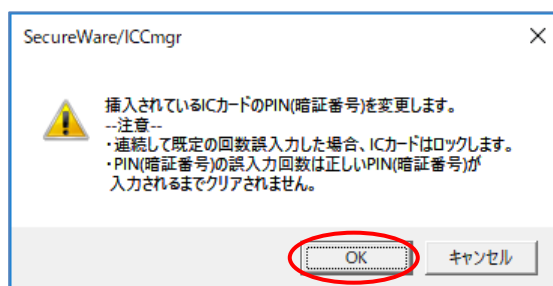


※X にはバージョンの値が入ります。

- ③ 下記画面が表示されますので、**PIN(暗証番号)の変更**をクリックします。



- ④ 右記画面が表示されますので、**OK**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、各項目に現在のPIN(暗証番号)と新しいPIN(暗証番号)を入力して、**OK**をクリックします。

- (A) 現在のPIN(暗証番号)を入力します。

※ 今回初めてPINを変更される場合は、当社より送付した「GoSign サービス2発行通知書」に記載のPINを入力してください。

※ PINを変更済みの場合は、ICカードリーダーに挿入しているカードのPINを入力してください。

- (B) 任意の新しいPIN(暗証番号)を入力します。

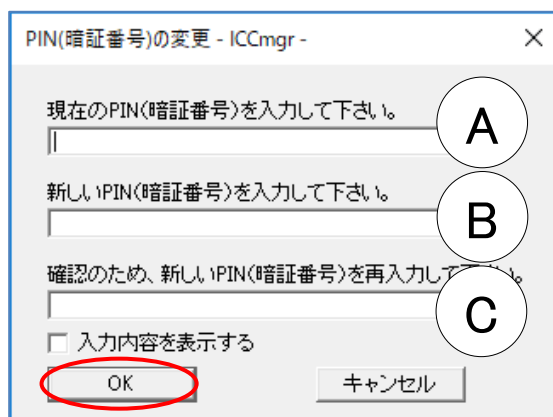
※ 他人に類推されやすいもの(例: 生年月日、電話番号)はお避けください。

※ 半角英数字4桁以上、16桁以内になるよう入力してください。

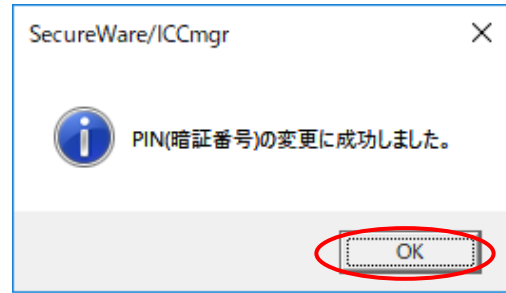
※ 以下のような文字列は認められません。

例: すべて同じ文字列 111111

- (C) 新しいPIN(暗証番号)を再度確認のために入力します。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、**OK**をクリックします。



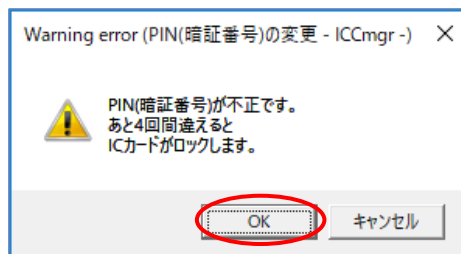
!!
注意

- ◆ PIN 変更の際も PIN 入力に連続して 10 回失敗すると、IC カードはロックします。PIN の誤入力回数は正しい PIN が入力されるまでクリアされません(カードを抜き差ししてもクリアされません)。もし、IC カードがロックした場合は P.27「第2章 日常の操作 3.IC カードのロック解除」を参照してください。

下記画面が表示された場合は、**OK**をクリックした後⑤へ戻り、各項目に正しい PIN を入力してください。

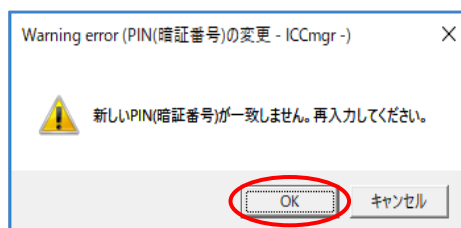
◇現在のPIN(暗証番号)入力が間違っていた場合の警告メッセージ

- ① 欄に正しいPIN(暗証番号)を入力してください。



◇新しいPIN(暗証番号)入力と確認のための再入力が不一致であった場合の警告メッセージ

- ② 欄・③ 欄とも同じPIN(暗証番号)を入力してください。



以上で、IC カードの PIN(暗証番号)変更は終了です。

3.ICカードのロック解除

この節では、ICカードのロック解除手順をご説明します。

ICカードのロック解除とは、PIN 入力に連続して 10 回失敗し、一旦 IC カードが使用できなくなった場合に行う操作です。

- ① ICカードリーダーに、ICカードを挿入します。



- ◆ ICチップがICカードリーダーの奥に入るよう、ICカード表面を上向きに挿入してください。

- ② NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。



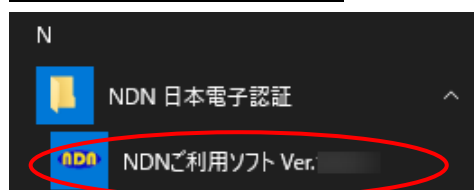
※Xにはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。

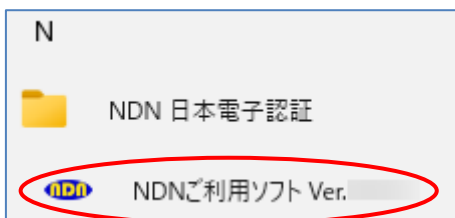
参考

- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

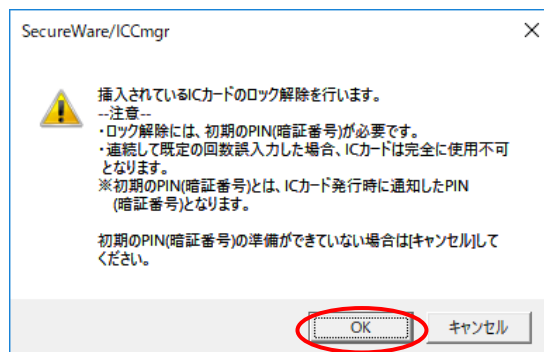


※Xにはバージョンの値が入ります。

- ③ 下記画面が表示されますので、**ICカードのロック解除**をクリックします。



- ④ 右記画面が表示されますので、ロック解除の準備ができましたら、**OK**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、初期のPIN(暗証番号)と新しいPIN(暗証番号)を入力して、**OK**をクリックします。

- A 初期のPIN(暗証番号)を入力します。

※ 当社より送付しました「GoSign サービス2発行通知書」に記載されているPINを入力してください。

- B 任意の新しいPIN(暗証番号)を入力します。

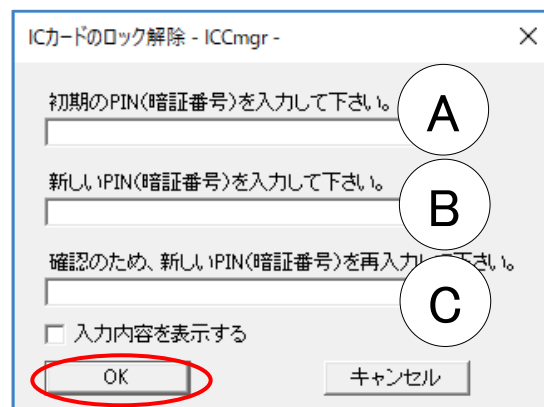
※ 他人に類推されやすいもの(例:生年月日、電話番号)はお避けください。

※ 半角英数字 4 桁以上、16 桁以内になるよう入力してください。

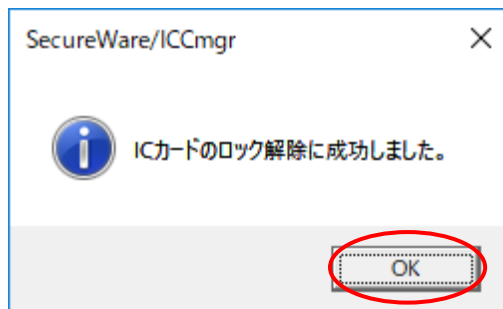
※ 以下のような文字列は認められません。

例:すべて同じ文字列 111111

- C 新しいPIN(暗証番号)を再度確認のために入力します。



⑥ 右記画面が表示されますので、OKをクリックします。

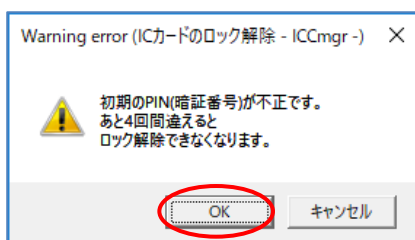


◆ **初期の PIN(暗証番号)入力に連続して 10 回失敗すると、ロック解除できなくなります。**

下記画面が表示された場合は、OKをクリックした後⑤へ戻り、各項目に正しいPINを入力してください。

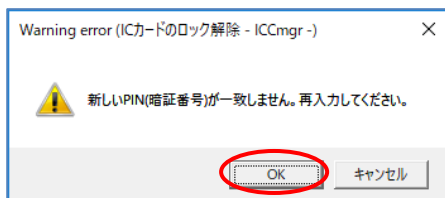
◇初期のPIN(暗証番号)入力が間違っていた場合の警告メッセージ

① 欄に正しいPIN(暗証番号)を入力してください。



◇新しいPIN(暗証番号)入力と確認のための再入力が不一致であった場合の警告メッセージ

② 欄・③ 欄とも同じPIN(暗証番号)を入力してください。



以上で、ICカードのロック解除手順は終了です。

4. IC カードの動作確認

この節では、IC カードの動作確認手順をご説明します。

- ① ICカードリーダーに、ICカードを挿入します。



- ◆ IC チップが IC カードリーダーの奥に入るよう、IC カード表面を上向きに挿入してください。

- ② NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」
のアイコンをダブルクリックします。

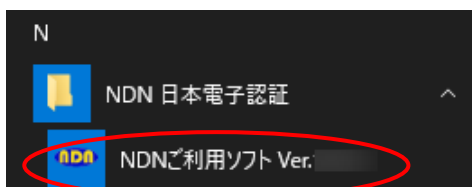


※X にはバージョンの値が入ります。
※本システムのインストールを行うとデスク
トップ上に作成されます。

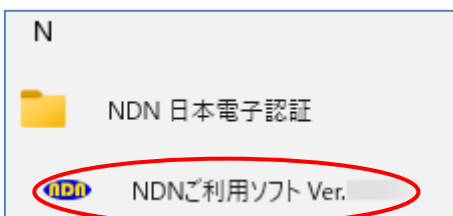
参考

- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

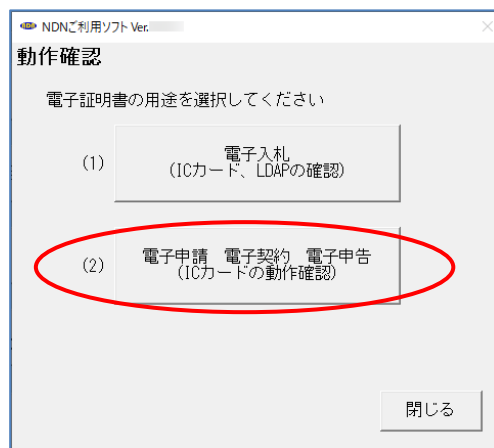


※X にはバージョンの値が入ります。

- ③ 下記画面が表示されますので、**動作確認**をクリックします。



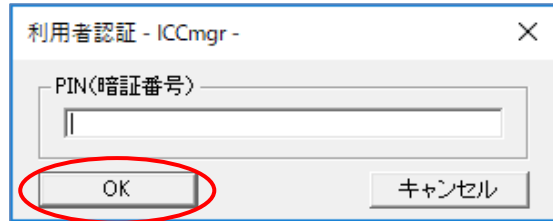
- ④ 右記画面が表示されますので、**電子申請 電子契約 電子申告 (ICカードの動作確認)**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、画面右下の**確認開始**をクリックします。

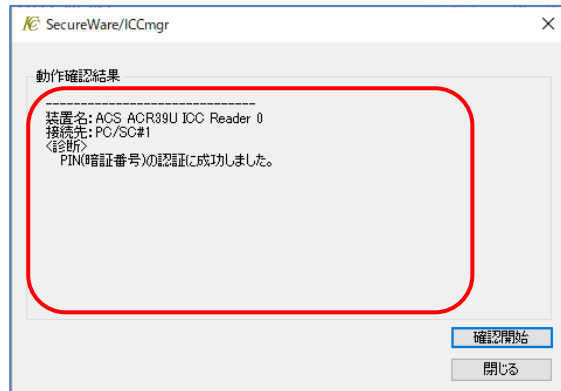


- ⑥ 右記画面が表示されますので、ICカードリーダーに挿入しているICカードのPIN(暗証番号)を入力して、**OK**をクリックします。

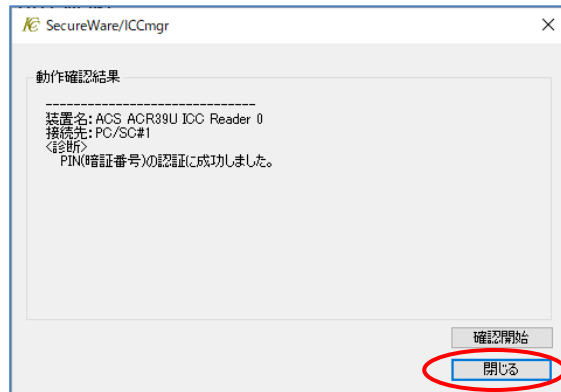


- ◆ PIN の誤入力にはご注意ください。詳しくは P.6「第1章 はじめに 3.PIN(暗証番号)の取扱について」を参照してください。

- ⑦ 右記画面に動作確認結果が表示されます。



- ⑧ 動作確認ができましたら、**閉じる**をクリックします。



以上で、ICカードの動作確認は終了です。

5. 電子入札をご利用いただくための環境確認

この節では、電子入札システム用のプログラム、IC カード、IC カードリーダーが正常に動作するか確認する手順をご説明します。

- ① ICカードリーダーに、ICカードを挿入します。



ご注意
!!

- ◆ IC チップが IC カードリーダーの奥に入るよう、IC カード表面を上向きに挿入してください。

- ② NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

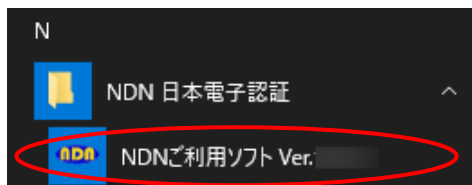


※X にはバージョンの値が入ります。
※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。

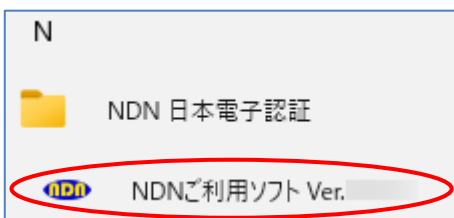
参考

- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — NDN 日本電子認証 — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

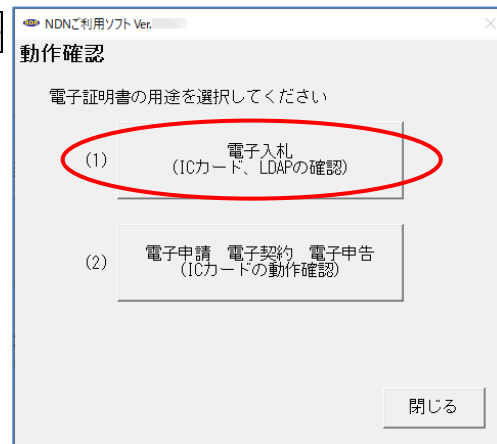


※X にはバージョンの値が入ります。

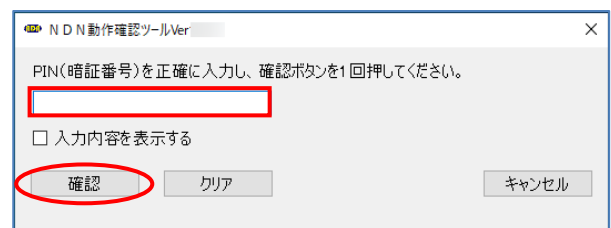
- ③ 下記画面が表示されますので、**動作確認**をクリックします。



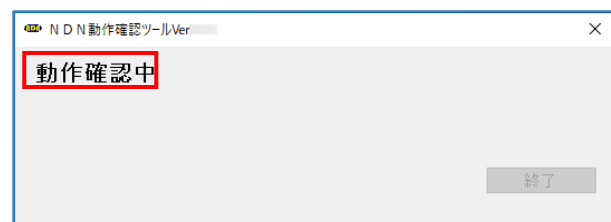
- ④ 右記画面が表示されますので、**電子入札(ICカード、LDAPの確認)**をクリックします。



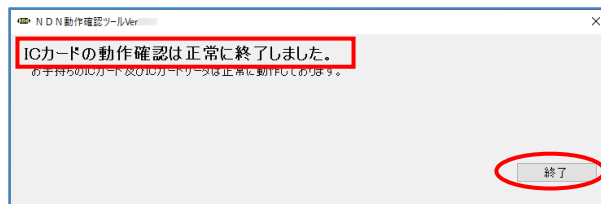
- ⑤ 右記画面が表示されますので、PIN(暗証番号)を入力して、**確認**をクリックします。



- ⑥ 「動作確認中」と表示されますので、しばらくお待ちください。(画面が切り替わるまで数分かかる場合があります)



- ⑦ 動作確認が正常に終了した場合、右記画面が表示されます。確認後、**終了**をクリックして画面を閉じます。



以上で、電子入札をご利用いただくための環境確認は終了です。

6. CA 証明書の登録

この節では、他認証局の自己署名証明書(以下、CA 証明書)の登録手順をご説明します。
登録の際は、事前に CA 証明書を入手しておく必要があります。

なお、当社のテスト用認証サービスの自己署名証明書およびフィンガープリントの内容は、当社ホームページからダウンロードできます。

- ① IC カードリーダーに、IC カードを挿入します。



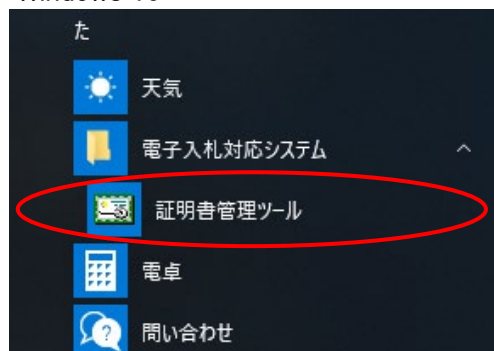
ご注意
!!

- ◆ IC チップが IC カードリーダーの奥に入るよう、IC カード表面を上向きに挿入してください。

- ② 証明書管理ツールを起動します。

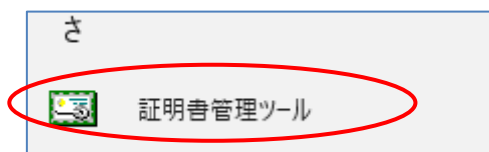
Windows 10の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — 電子入札対応システム — 証明書管理ツールをクリックします。

Windows 10

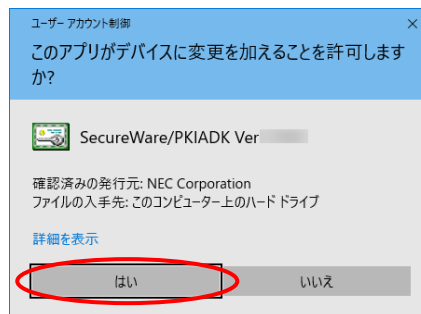


Windows 11の場合は、スタート — すべてのアプリ — 証明書管理ツールをクリックします。

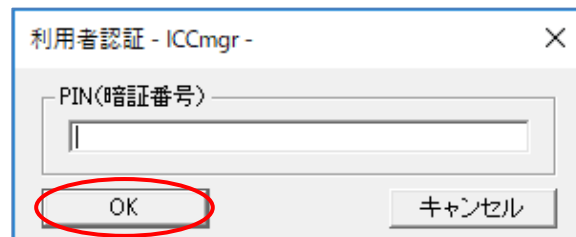
Windows 11



- ③ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。

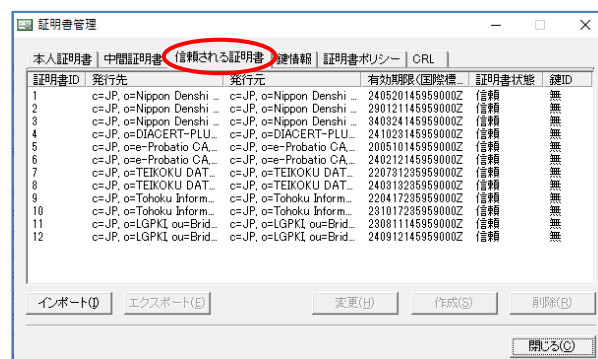


- ④ 右記画面が表示されますので、PIN(暗証番号)を入力して、**OK**をクリックします。

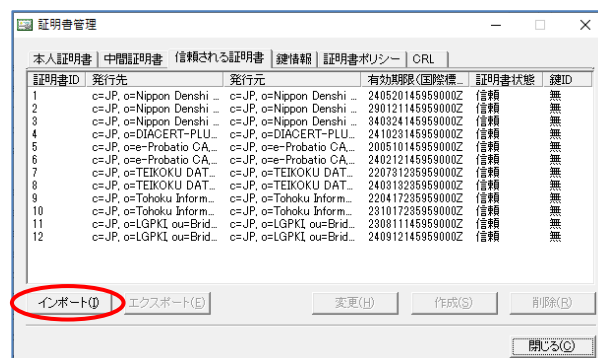


- ◆ PIN の誤入力にはご注意ください。詳しくは P6.「第1章 はじめに 3.PIN(暗証番号)の取扱について」を参照してください。

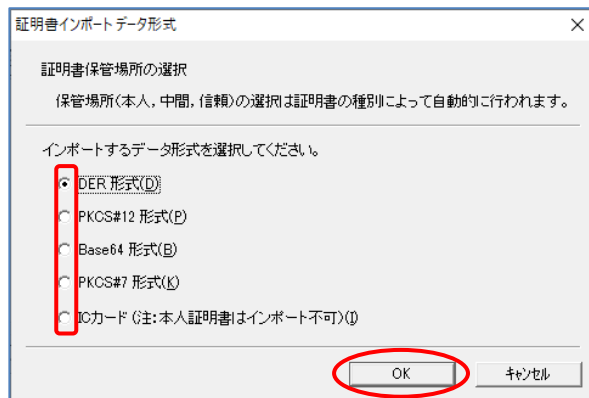
- ⑤ **信頼される証明書**のタブを選択すると右記画面が表示されます。



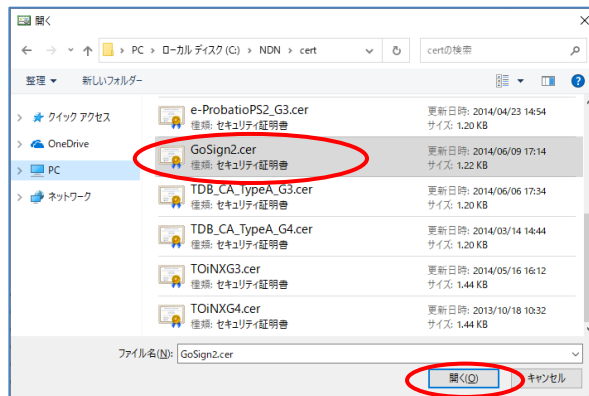
- ⑥ **インポート(I)**をクリックします。



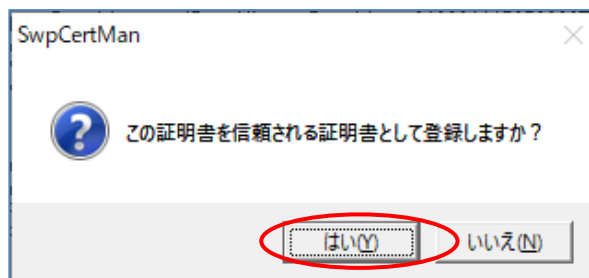
- ⑦ 右記画面が表示されますので、登録する証明書のデータ形式を選択し、**OK**をクリックします。



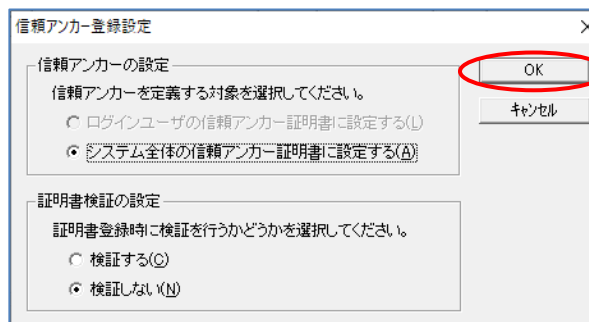
- ⑧ 右記画面が表示されますので、あらかじめ入手した登録を行うCA証明書を選択し、**開く(O)**をクリックします。



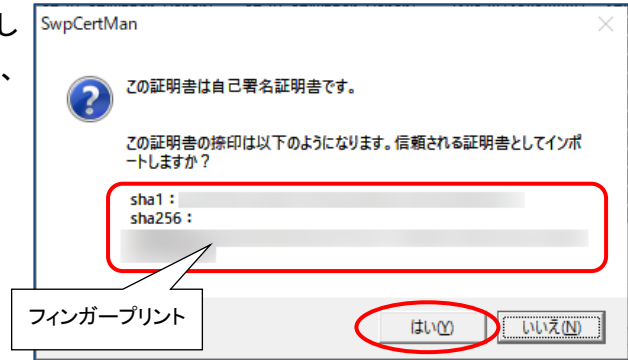
- ⑨ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



- ⑩ 右記画面の通りに選択されていることを確認し、**OK**をクリックします。

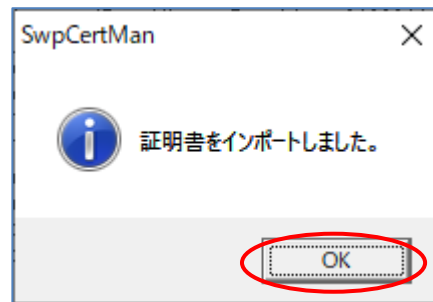


- ⑪ 右記画面が表示されますので、あらかじめ入手したCA証明書のフィンガープリントと比較を行い、問題がなければ「はい(Y)」をクリックします。

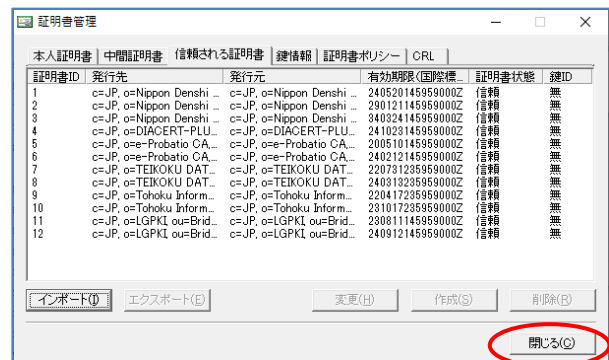


- ◆ CA 証明書のフィンガープリントについては CA 証明書発行認証局にご確認ください。なお、当社のテスト用認証サービスの自己署名証明書を登録する場合、フィンガープリントの内容は当社ホームページをご参照ください。

- ⑫ 右記画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



- ⑬ 右記画面が表示されますので、インポートしたCA証明書が一覧に表示されているのを確認し、「閉じる(C)」をクリックして証明書管理ツールを終了してください。



以上で、CA 証明書の登録は終了です。

第3章 アンインストール

1. NDN ご利用ソフトのアンインストール

この節では、NDN ご利用ソフトをアンインストールする手順をご説明します。

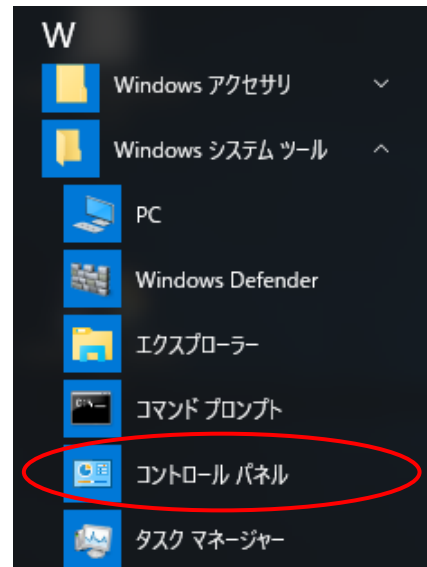
!!
注意

- ◆ 管理者権限(コンピュータ管理者/Administrators)を有するユーザで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダーをパソコンから外してください。



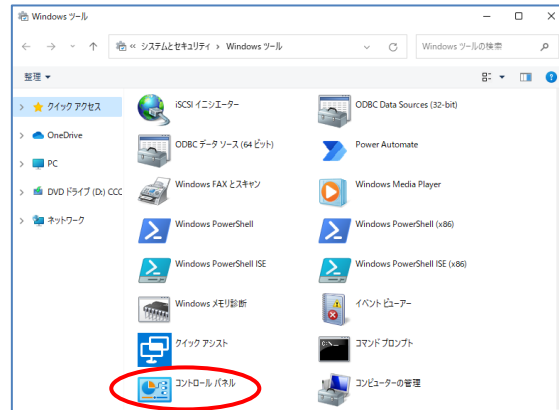
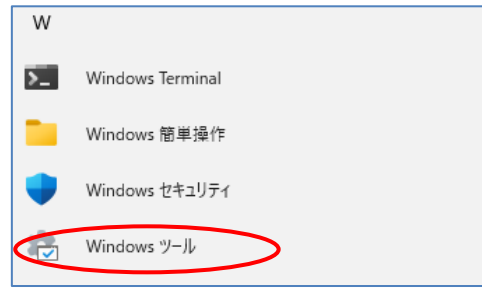
- ① Windows 10の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — Windows システムツール — コントロールパネルをクリックします。

Windows 10



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — Windows ツール をクリックし、Windows ツールの一覧より、コントロールパネルをダブルクリックします。

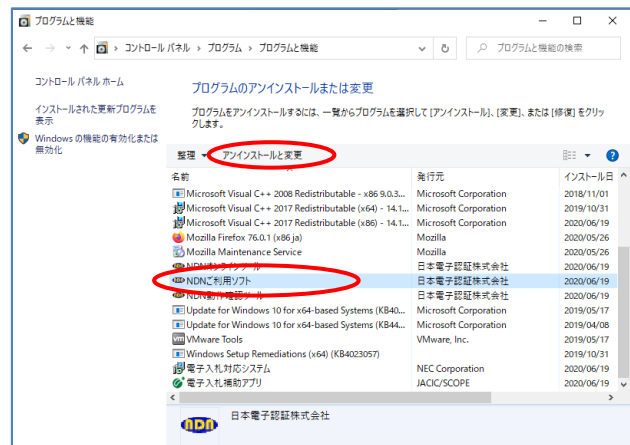
Windows 11



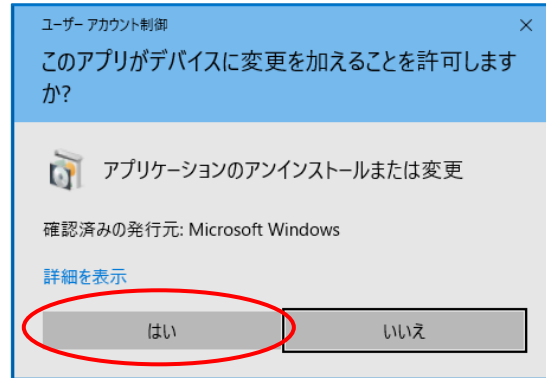
② 右記画面が表示されますので、プログラムのアンインストールをクリックします。



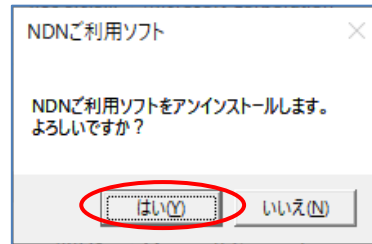
③ 右記画面が表示されますので、NDNご利用ソフトを選択し、アンインストールと変更をクリックします。



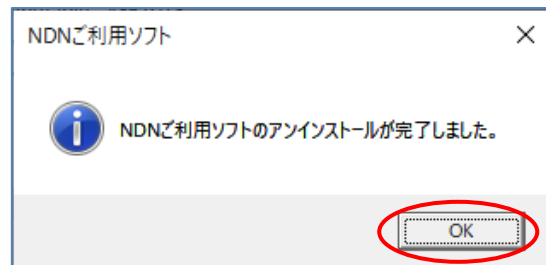
- ④ 右記画面が表示された場合は、**はい**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、**OK**をクリックします。



- ⑦ アンインストールが完了すると③の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン**×**をクリックして画面を閉じます。

以上で、NDN ご利用ソフトのアンインストールは終了です。

2. IC カードリーダードライバーのアンインストール




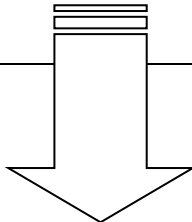
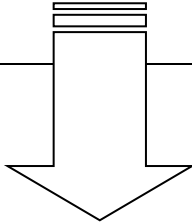
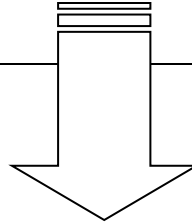
この節では、IC カードリーダードライバーをアンインストールする手順をご説明します。

※IC カードリーダーの種別およびインストール時の手順によって、アンインストール手順が異なります。
下記を参照し、該当する IC カードリーダーのドライバーアンインストール手順に進んでください。



- ◆ 管理者権限(コンピュータ管理者/Administrators)を有するユーザで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダーをパソコンから外してください。



	M-1900S	M-1700S	MR-520UJ (M-520U)
IC カード リーダー 種別			
参照 ページ	 P.44~45 手順①~⑦を参照	 P.46~47 手順①~⑦を参照	 P.48~49 手順①~⑦を参照

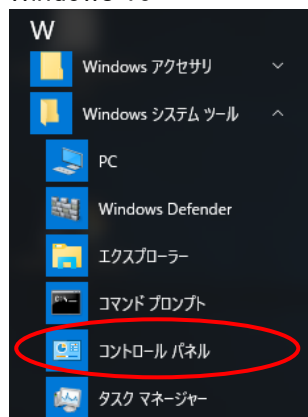
M-1700S、MR-520UJ(M-520U)は販売終了しています。

(1). M-1900S ドライバーアンインストール

① パソコンに IC カードリーダーが接続されていないことを確認してください。

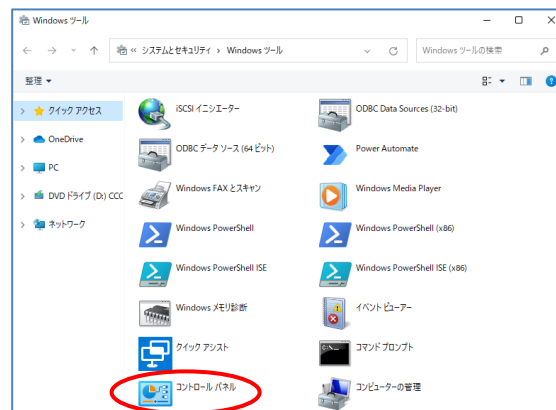
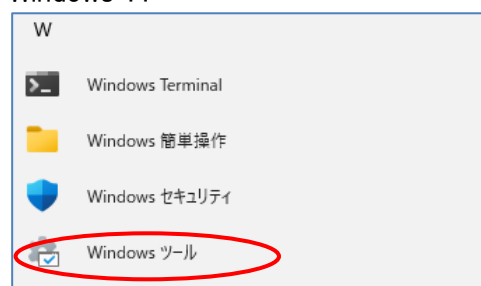
② Windows 10の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — Windows システムツール — コントロールパネルをクリックします。

Windows 10



Windows 11の場合は、スタート — すべてのアプリ — Windows ツール をクリックし、Windowsツールのの一覧より、コントロールパネルをダブルクリックします。

Windows 11

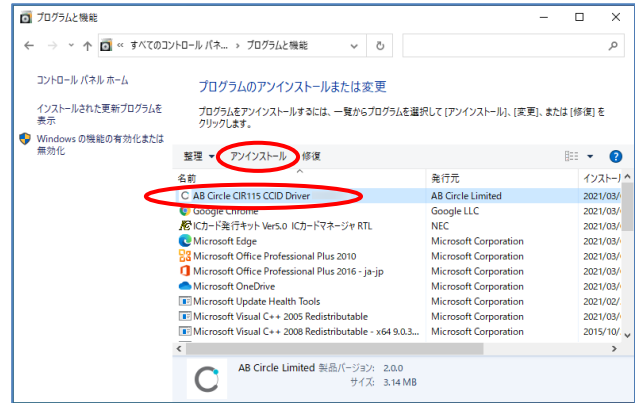


③ 右記画面が表示されますので、プログラムのアンインストールをクリックします。

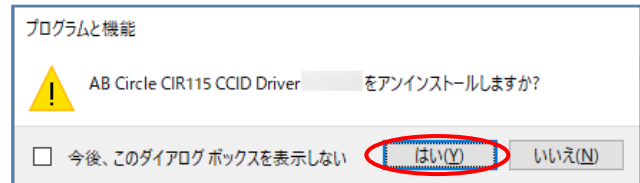


- ④ 右記画面が表示されます。
AB Circle CIR115 CCID Driver X.X.X.X*を選択し、**アンインストール**をクリックします。

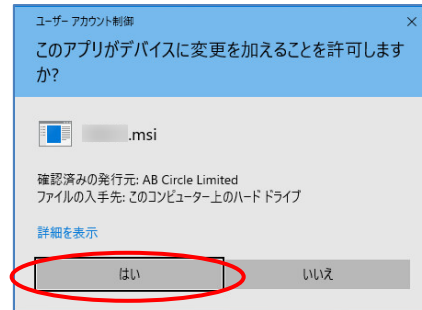
※Xにはバージョンの値が入ります。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。



- ⑦ アンインストールが完了すると④の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン**X**をクリックして画面を閉じます。

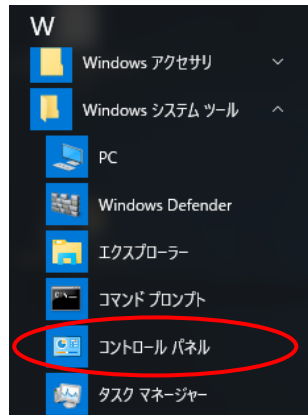
以上で、M-1900S ドライバーアンインストールは終了です。

(2). M-1700S ドライバーアンインストール

① パソコンに IC カードリーダーが接続されていないことを確認してください。

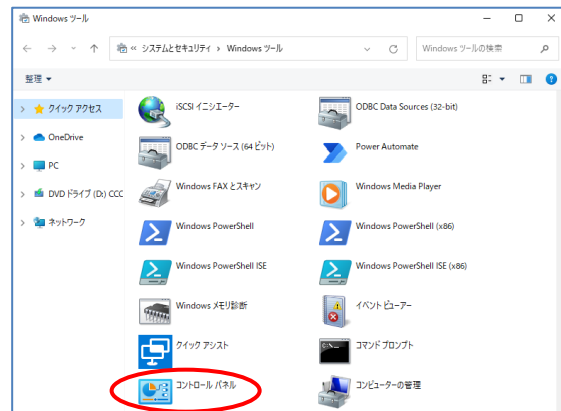
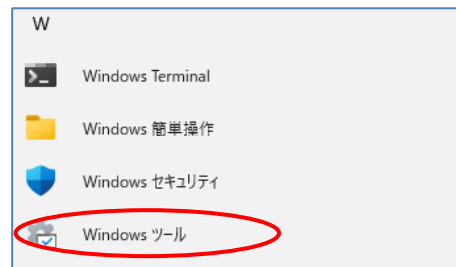
② Windows 10の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — Windows システムツール — コントロールパネルをクリックします。

Windows 10



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — Windows ツール をクリックし、Windowsツールのの一覧より、コントロールパネルをダブルクリックします。

Windows 11

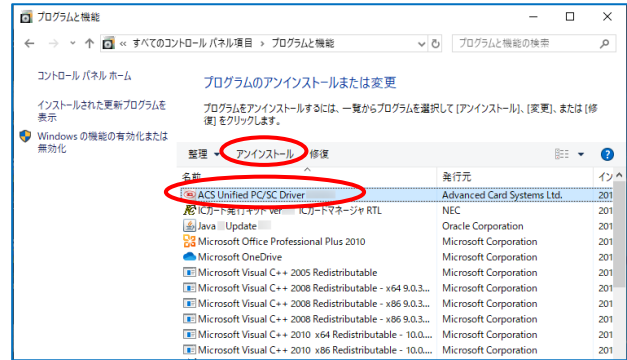


③ 右記画面が表示されますので、プログラムのアンインストールをクリックします。

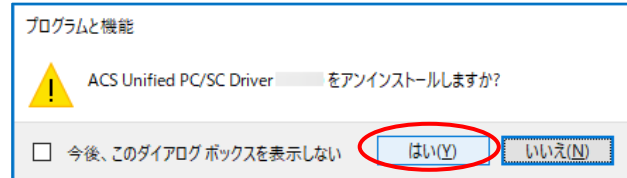


- ④ 右記画面が表示されます。
ACS Unified PC/SC Driver X.X.X.X*を選択し、**アンインストール**をクリックします。

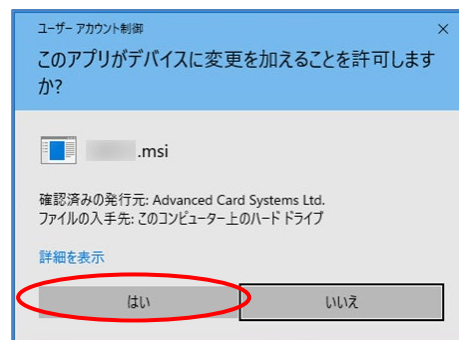
※Xにはバージョンの値が入ります。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。



- ⑦ アンインストールが完了すると④の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン**X**をクリックして画面を閉じます。

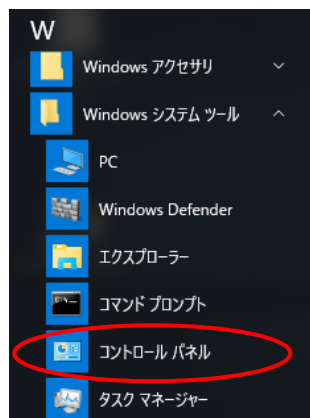
以上で、M-1700S ドライバーアンインストールは終了です。

(3). MR-520UJ ドライバーアンインストール

① パソコンに IC カードリーダーが接続されていないことを確認してください。

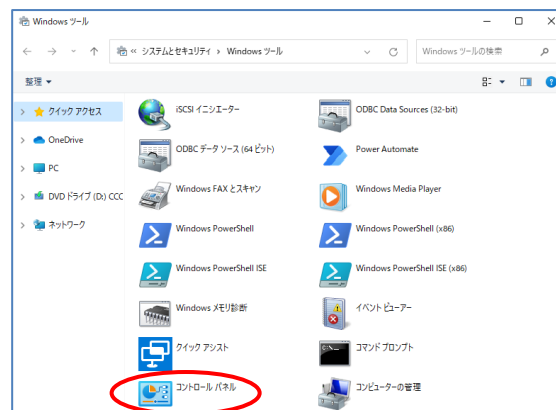
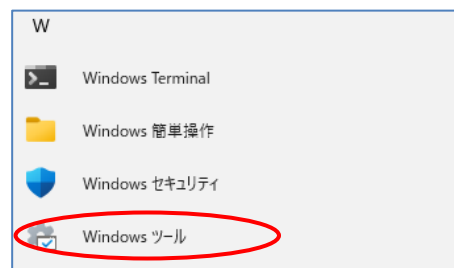
② Windows 10の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — Windows システムツール — コントロールパネルをクリックします。

Windows 10



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — Windows ツール をクリックし、Windowsツールの一覧より、コントロールパネルをダブルクリックします。

Windows 11



③ 右記画面が表示されますので、プログラムのアンインストールをクリックします。

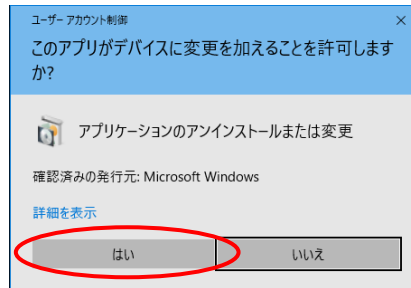


- ④ 右記画面が表示されます。
Windowsドライバパッケージ –Hitachi Maxell,Ltd(XXX※)SmartCardReaderを選択し、
アンインストールと変更をクリックします。
 ※XXXはOSによって異なります。

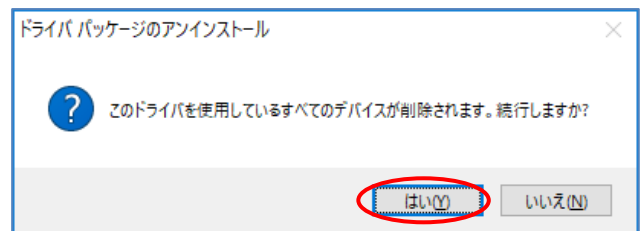
<64bit 版 OS の場合>
 hm520x64
 <32bit 版 OS の場合>
 HITM500U



- ⑤ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



- ⑦ アンインストールが完了すると④の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン **×** をクリックして画面を閉じます。

以上で、MR-520UJ ドライバアンインストールは終了です。

3.IC カードマネージャのアンインストール

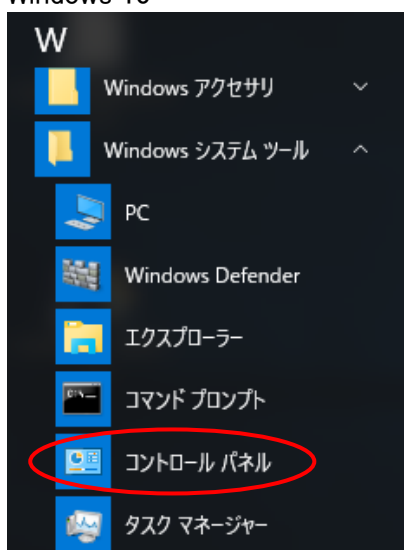
この節では、IC カードマネージャをアンインストールする手順をご説明します。

!!
ご注意

- ◆ 管理者権限(コンピュータ管理者/Administrators)を有するユーザで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダをパソコンから外してください。

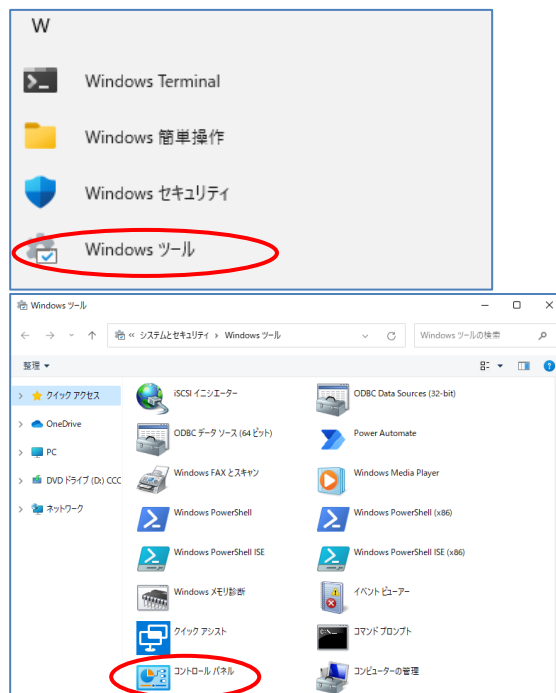
- ① Windows 10の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — Windows システムツール — コントロールパネルをクリックします。

Windows 10



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — Windows ツール をクリックし、Windowsツールのの一覧より、コントロールパネルをダブルクリックします。

Windows 11

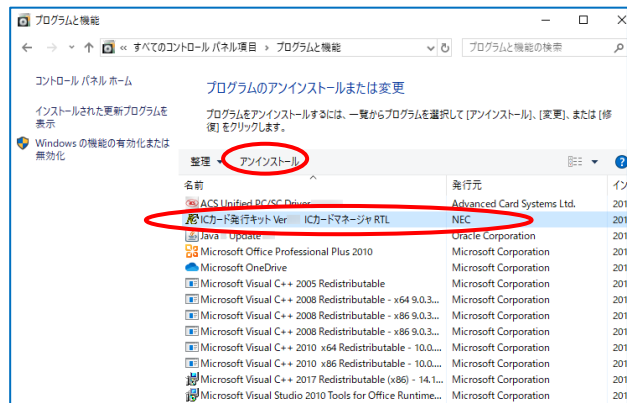


- ② 右記画面が表示されますので、**プログラムのアンインストール**をクリックします。

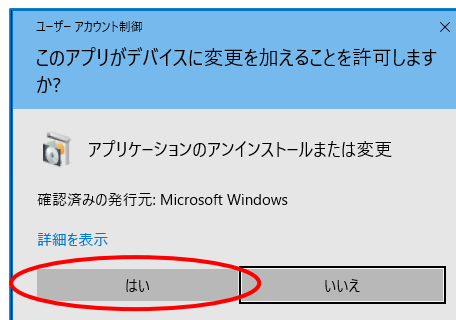


- ③ 右記画面が表示されますので、**ICカード発行キット VerX.X※ ICカードマネージャRTL**を選択し、**アンインストール**をクリックします。

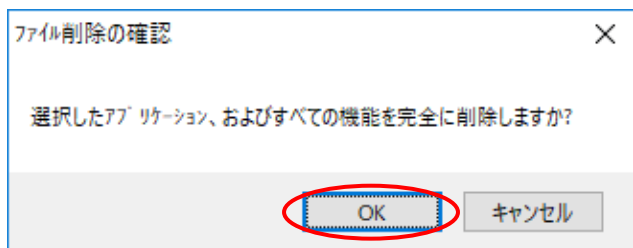
※X にはバージョンの値が入ります。



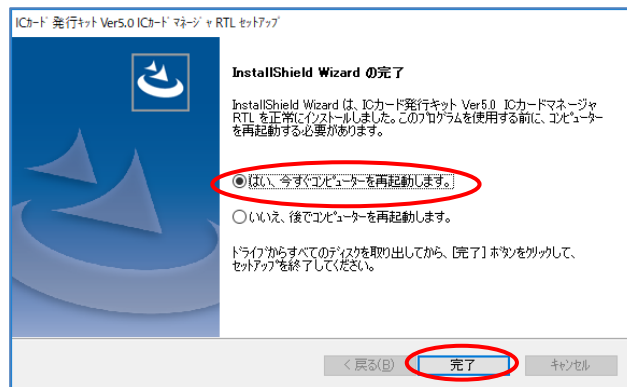
- ④ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、**OK**をクリックします。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、**はい、今すぐコンピューターを再起動します。**を選択し、**完了**をクリックします。



以上で、ICカードマネージャのアンインストールは終了です。

4. 電子入札対応システムのアンインストール

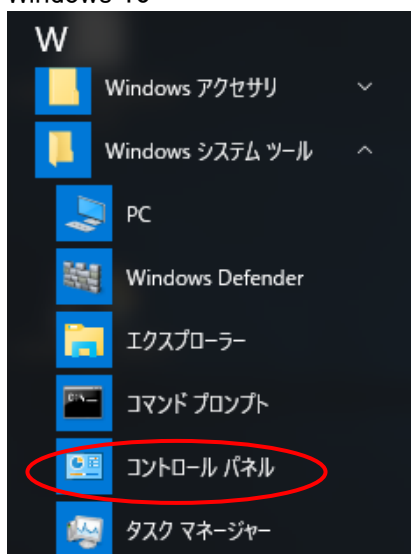
この節では、電子入札対応システムをアンインストールする手順をご説明します。



- ◆ 管理者権限(コンピュータ管理者/Administrators)を有するユーザで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダーをパソコンから外してください。

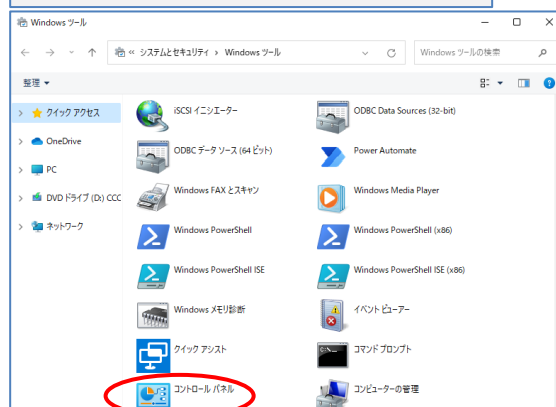
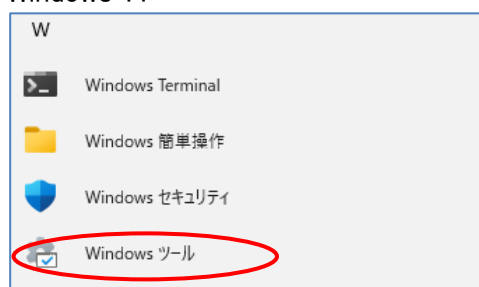
- ① Windows 10の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — Windows システムツール — コントロールパネルをクリックします。

Windows 10



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — Windows ツール をクリックし、Windowsツールの一覧より、コントロールパネルをダブルクリックします。

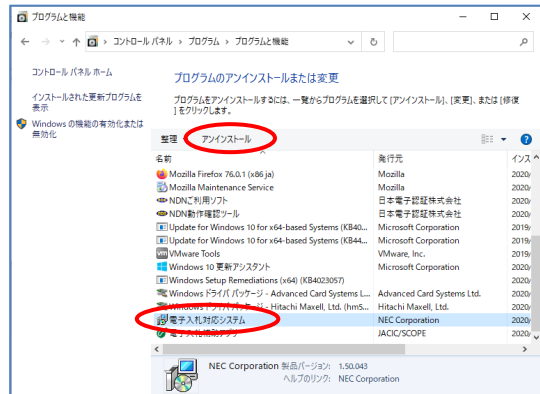
Windows 11



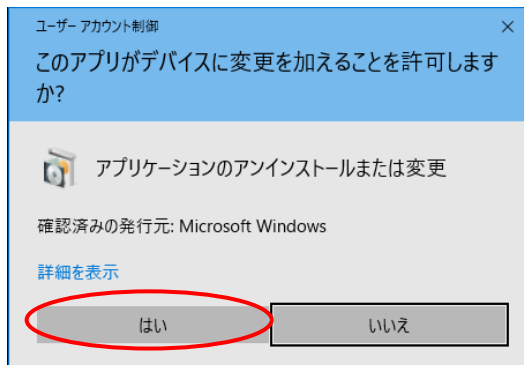
- ② 右記画面が表示されますので、プログラムのアンインストールをクリックします。



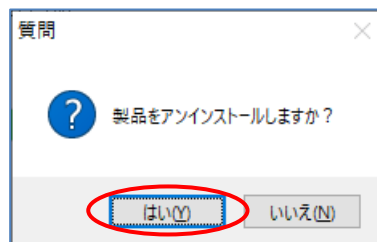
- ③ 右記画面が表示されますので、電子入札対応システムを選択し、アンインストールをクリックします。



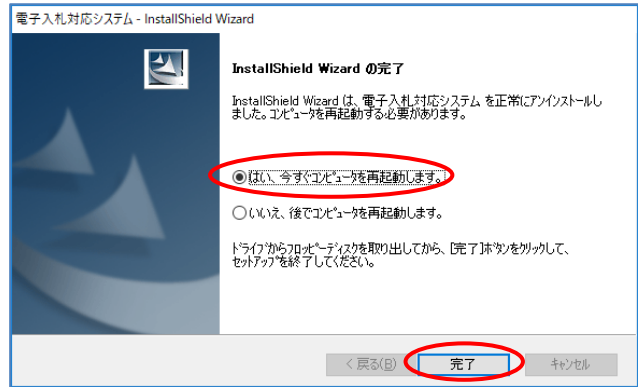
- ④ 右記画面が表示されますので、はいをクリックします。



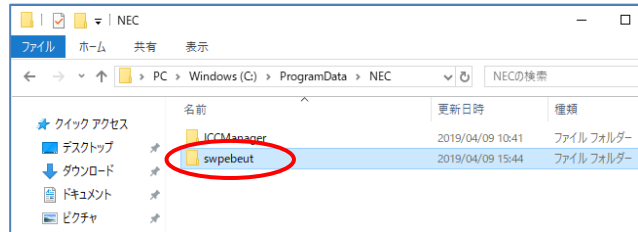
- ⑤ 右記画面が表示されますので、はい(Y)をクリックします。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、**はい、今すぐコンピュータを再起動します。**を選択し、**完了**をクリックします。
※再起動したら⑦の手順にお進みください。



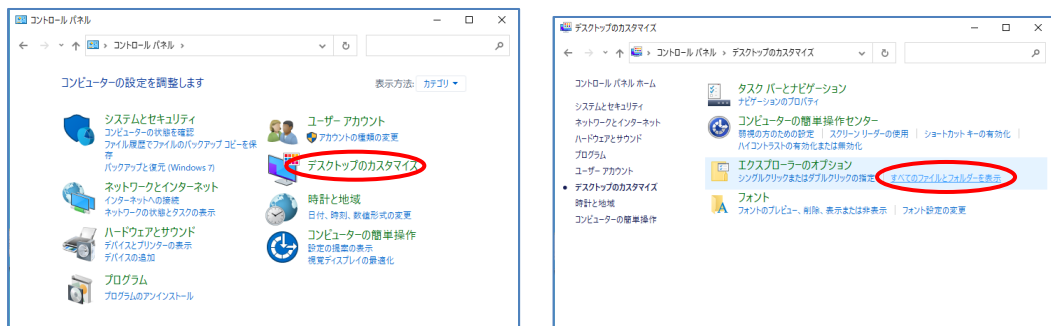
- ⑦ **ローカル ディスク (C:) - Program Data**
- **NEC**フォルダを開きます。フォルダ内に**swpebeut**というフォルダが作成されていますので、この**swpebeut**フォルダを必ず削除してください。



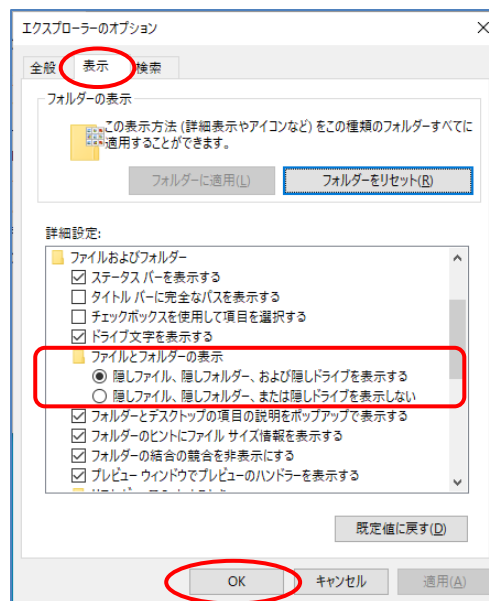
◆ Program Data フォルダが表示されない場合は、以下の手順で表示します。

※Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — Windows システムツール — コントロールパネル — デスクトップのカスタマイズ — すべてのファイルとフォルダーを表示を選択します。

※Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — Windows ツールを選択し、Windows ツールの一覧より コントロールパネル — デスクトップのカスタマイズ — すべてのファイルとフォルダーを表示を選択します。



・詳細設定欄から隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示するを選択し、**OK**ボタンを押下してください。



以上で、電子入札対応システムのアンインストールは終了です。

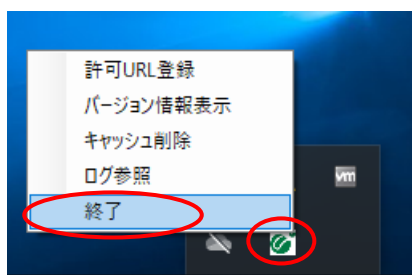
5. 電子入札補助アプリのアンインストール

この節では、電子入札補助アプリをアンインストールする手順をご説明します。

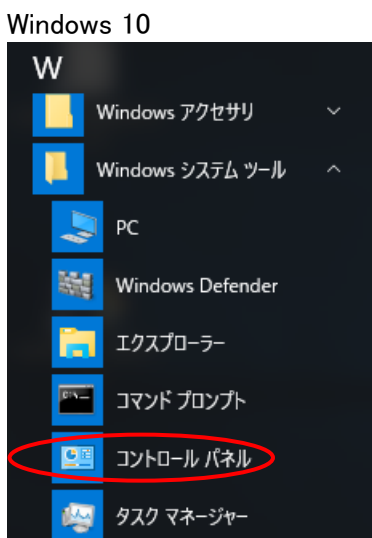
ご注意
!!

- ◆ 管理者権限(コンピュータの管理者/Administrators)を有するユーザで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダーをパソコンから外してください。

- ① 画面右下のタスクトレイをクリックし、電子入札補助アプリを選択後、右クリックで、終了をクリックします。

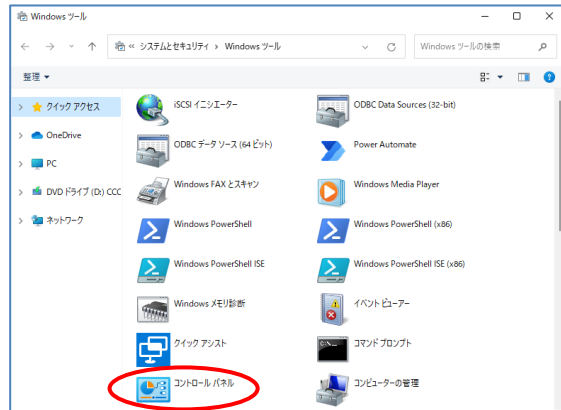
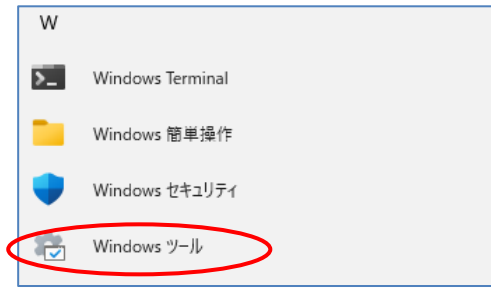


- ② Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — Windows システムツール — コントロールパネルをクリックします。



Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — Windows ツール をクリックし、Windowsツールの一覧より、コントロールパネルをダブルクリックします。

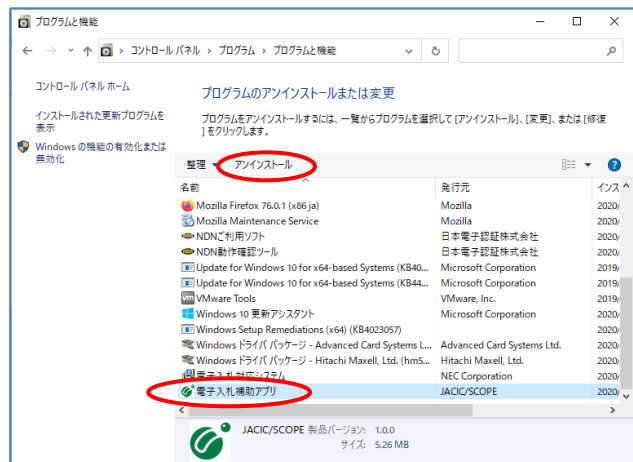
Windows 11



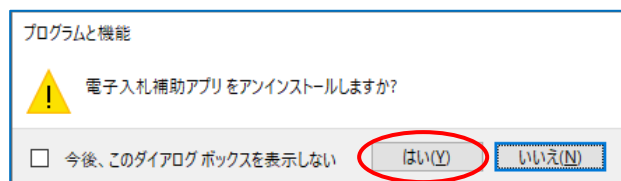
③ 右記画面が表示されますので、プログラムのアンインストールをクリックします。



④ 右記画面が表示されますので、電子入札補助アプリを選択し、アンインストールをクリックします。



⑤ 右記画面が表示されますので、はい(Y)をクリックします。

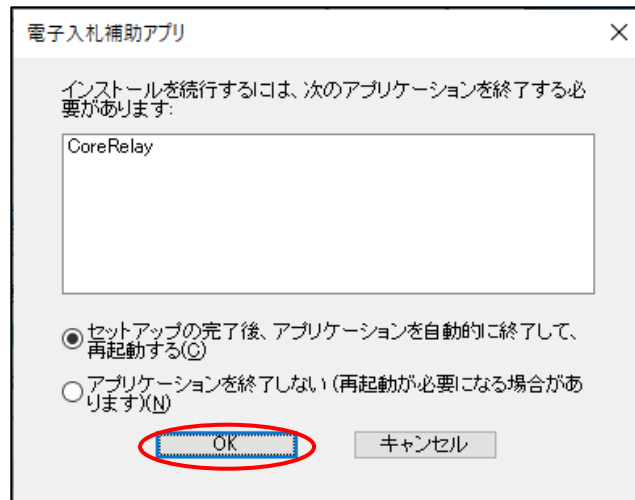


- ⑥ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。

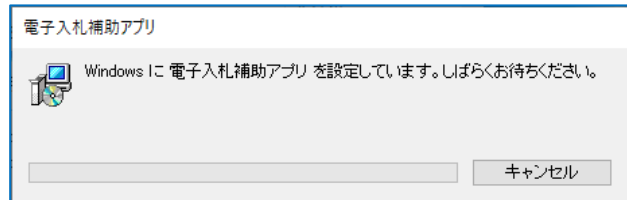


注意
!!

- ◆ 電子入札補助アプリを終了させていなかった場合、下記の画面が表示されますので、**セットアップ完了後、アプリケーションを自動的に終了して、再起動する(C)**のところにチェックついているかを確認し、**OK**をクリックしてください。



- ⑦ 右記の画面が表示されますので、しばらくお待ちください。



- ⑧ アンインストールが完了すると④の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン**×**をクリックして画面を閉じます。

以上で、電子入札補助アプリのアンインストールは終了です。

6. NDN 動作確認ツールのアンインストール

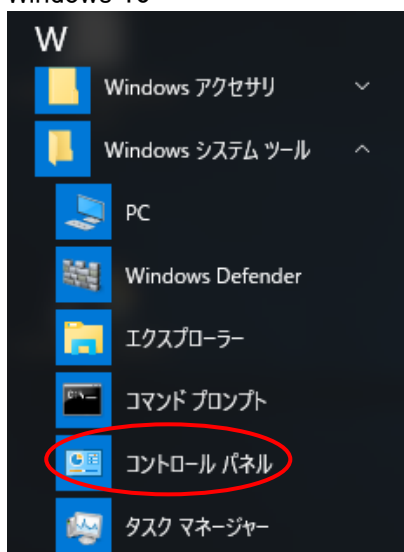
この節では、NDN 動作確認ツールをアンインストールする手順をご説明します。

ご注意
!!

- ◆ 管理者権限(コンピュータの管理者/Administrators)を有するユーザで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダーをパソコンから外してください。

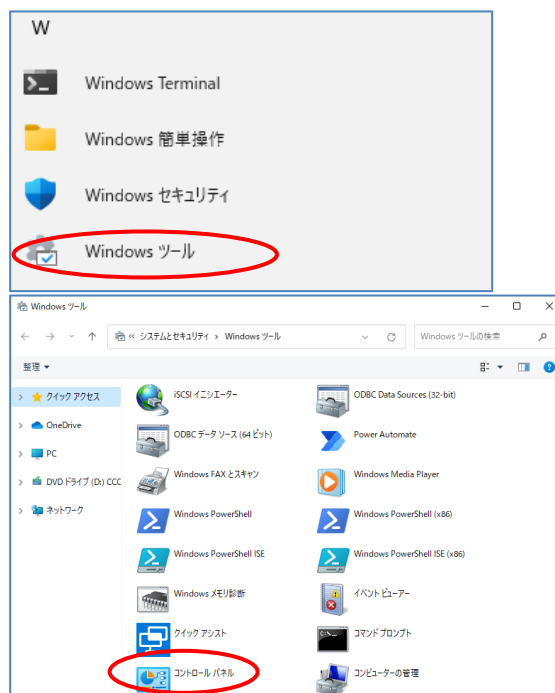
- ① Windows 10 の場合は、スタート — (すべてのアプリ) — Windows システムツール — コントロールパネルをクリックします。

Windows 10

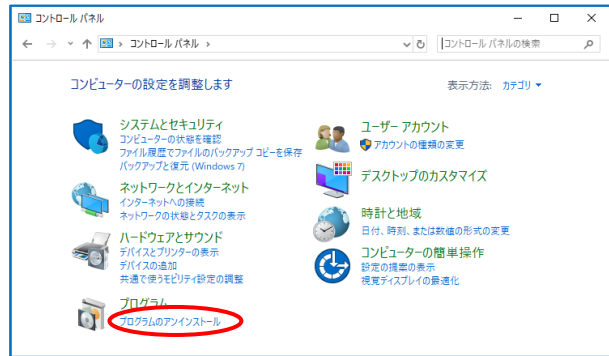


Windows 11 の場合は、スタート — すべてのアプリ — Windows ツール をクリックし、Windowsツールの一覧より、コントロールパネルをダブルクリックします。

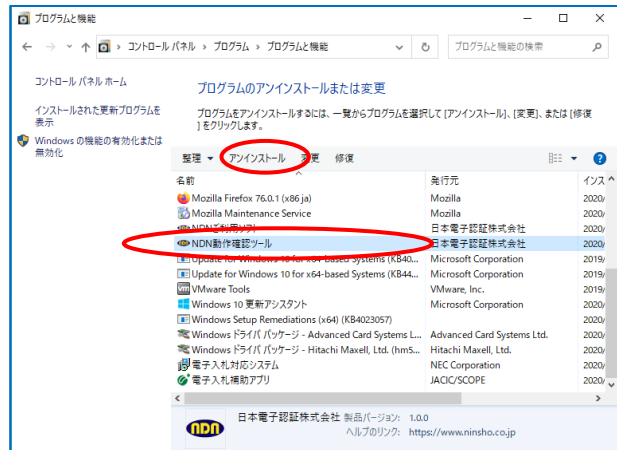
Windows 11



- ② 右記画面が表示されますので、**プログラムのアンインストール**をクリックします。



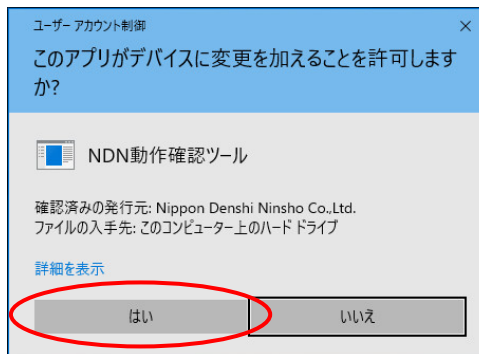
- ③ 右記画面が表示されますので、**NDN動作確認ツール**を選択し、**アンインストール**をクリックします。



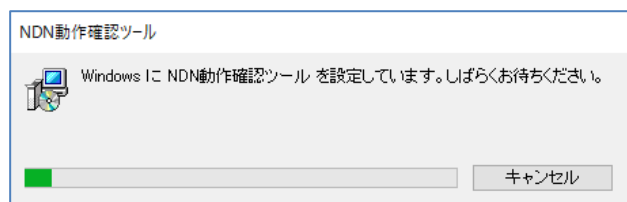
- ④ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、しばらくお待ちください。



- ⑦ アンインストールが完了すると③の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン **×** をクリックして画面を閉じます。

以上で、NDN 動作確認ツールのアンインストールは終了です。

GoSign サービスのお問い合わせ

本説明書をお読みになっても解決しない場合は、当社ヘルプデスクまでお問い合わせください。

GoSign サービス お問い合わせ

ヘルプデスク

Tel 0120-345-240

Fax 03-5148-5695

e-メール 当社 Web サイトの問い合わせフォームより送信してください。